

令和3年度 上田市立北小学校 学校自己評価シート 評定=A：できている B：だいたいできている C：あまりできていない D：全くできていない

学校教育目標		総合評価		
「花とみどりと笑顔の学校」 ～あふれるあいさつ かよいあう心～				
10年後、20年後に大輪の花を咲かせるための今の創造 「今の努力が未来に続く、今を精一杯」				
今年度の重点目標		成果と課題	評価	改善策・向上策
よくふれあい…「友だちをいっぱいつくろう」「一日に何度もあいさつをしよう」 ・教師は、子どもが他者とつながることや子ども同士がかかわり合うことをサポートし、人に対する愛着心を育むことができたか。				
よく学び…「じっくり考えよう」 ・教師は、子どもの『問い』を真ん中にすえた授業を行い、子どものやる気を引き出し、創造の芽を芽生えさせることができたか。				
よく遊ぶ…「たくさん遊ぼう」 ・教師は、遊びの時間を大切に働きかけをし、遊びを通して子どもたちの意欲や主体的に活動する力を育むことができたか。				

領域	重点	評価項目	評価の観点	成果と課題	評価	改善策・向上策
学校教育	よくふれあい	地域の様々な方々とかかわり合う場の確保	外部講師とかかわるクラブ活動・職業体験学習・北小応援団と連携した活動・放課後学習を積極的に行い、地域のもてる力を有効活用している。			
		学年の枠を超えて友だちと交流する場の保証	学年内やペア学級で友だちとふれあう活動・子どもたちのアイデアを生かした児童会活動を通して、互いに高め合う活動を行っている。			
	よく遊ぶ	子どもたちの『問い』を真ん中にすえた授業の創造	以下5点を大切に授業を行うようにしている。 ・子どもの「願い」や「疑問」をもとにした学習問題を設定する ・追究の見通しから課題を明確にできる場を設定する ・追究時間の保障と個々のつまずきに応じた支援をする ・追究結果を交流する場の設定と学習問題と照らしたまとめをする ・自他の高まりを認め合う全体評価の場を設定する			
		生活科・総合的な学習の時間の充実 算数・外国語・人権教育を中心とした授業改善	子どもの「願い」をもとにした活動を構想し、探求的な学びを支援している。 研究授業や授業を見合う活動を通して実践的な授業研究を行っている。			
学校運営	と保護者地域の連携	「ハッピータイム」(外遊びの日)の位置づけの継続充実と遊びの時間の確保 「朝の学級活動」の位置づけの継続	子どもと一緒に外遊びを楽しんだり、子どもが外遊びに進んで取り組めるよう働きかけたりしている。 子どもが考える遊びの時間を確保し、自主性を育てている。			
		情報の発信 PTA・ボランティアとの連携 家庭学習の充実	教育方針・取組やその成果・連絡など、必要な情報を定期的に発信している。 PTAやボランティアとの連携を十分行っている。 「紡ぐ」を活用し、家庭学習の習慣化や学習内容の定着・意欲の向上を図る働きかけをしている。			